

企業研修講師のための

一般社団法人日本褒め言葉カード協会

褒め言葉カード インストラクターセミナー



【このセミナーは、こんな人に効果的】 ～ベーシック・アドバンス～ 品川
褒め言葉カードを使って、企業のコミュニケーションを活性化するセミナーのインストラクターを養成する講座です。

褒め言葉カードとは

「褒め言葉カード」は、社会人であればすぐに言えるようになりたいという褒め言葉、人に勇気を与えられる言葉を厳選し、全100枚のカードにして言語化したものです。(褒め言葉カードは一般社団法人日本褒め言葉カード協会の登録商標商品です。)
「褒め言葉カード」を使った実習により、褒め言葉が無意識に出てくるようになります。また、自分の褒めてほしい言葉と、相手の褒めてほしい言葉が違うことを実習で体験できます。そして、セミナーをきっかけに、褒める習慣を身に付けると、上司や同僚と楽しく笑顔での会話が弾み、お互いを認め合い、励まし合う企業風土の基礎を築くことができるようになります。



離職率を下げるために ～働き方改革は「褒める」から～

褒め言葉カード研修の効果

★職場に「褒める・認める・感謝する」風土が生まれる

研修を受講した社員に褒める・認める・感謝する意識が備わります。その社員を中心に、毎日のコミュニケーションに変化が生まれ、「褒める・認める・感謝する」文化が醸成されていきます。

★業績向上、離職率低下につながる

お客様や取引先にも、自然と笑顔や感謝の言葉のコミュニケーションができるようになり、業績面での効果が現れてきます。また、良い職場風土が醸成されることにより、人が簡単に辞めない会社になっていきます。

ベーシックセミナーの風景



褒め言葉カードインストラクターセミナー」の仕組み

Step 1



原則として、次の二つのセミナーをご受講ください。

★褒め言葉カードインストラクターベーシックセミナー

受講料 20,000円→**早割15,000円**

早割りは開講1週間前までの申し込みが対象となります。

Step 2



★褒め言葉カードインストラクターアドバンスセミナー

受講料 100,000円(コンテンツ使用料50,000円含む)→**早割77,000円**

- * 両方の受講により、褒め言葉カードを使った企業研修の講師を実施することができます。
- * 企業研修講師の体験のある方は、アドバンスセミナーのみの受講でOKです。
- * アドバンスセミナーの受講者にはコンテンツや資料を提供いたします。
- * 利用は1年間の有効期限があります。(再更新可能です)

<ベーシック日程> 14:00～19:00
◎品川 高輪クラブ日程 2020年
1月28日(火)、3月2日(月)、4月14日(火)
<アドバンス日程> 10:30～19:00
◎品川 高輪クラブ日程 2020年
2月29日(土)、4月28日(火)、5月30日(土)
〒108-0074
東京都港区高輪3-25-22高輪カネオビル8F

褒め言葉カード

検索

お申込み、詳細は WEB (<http://homekotoba.jp>) をご確認ください!

褒め言葉インストラクターセミナー！受講者の声をアップします。



國友幸恵さん 研修講師

褒め言葉カードセミナーで一番驚いたことは、自分の褒められたい言葉を探すというワークです。褒められる時は受け身なので、相手の言葉をそのまま受け止めることになります。当然、心に響くものもあれば、そうでないものもあるはず。このワークでは、自分で自分の褒め言葉を選ぶことができます。どんなところを認めてもらいたいのか、どんな自分になりたいのかを知るために、じっくり自分の心と向き合います。初めは言葉の意味の大きさに遠慮してしまう自分、その言葉を選ぶ勇気が無い自分がいました。でも何度も褒め言葉セミナーに参加していると、一緒に学んだ仲間がどんどん魅力的になる姿に背中を押され、自分も思い切って本当に欲しい褒め言葉を選べるようになります。「一番」、「プロ」、「優秀」などです。そして皆さんから本気で褒めてもらいます。すると驚くほど心が満たされて、前に進む力が湧いてきます。褒めてくれた方への気持ちも深まります。つまり相手を認め、感謝し、信頼することにまで至ります。研修を受けて、今より明日をより良くするために必要な褒め言葉の輪を繋げていきたいと思いました。

佐藤真澄さん 研修講師

初めてこの研修を受講したとき私は「パラダイスが現実にあるとしたら、こんな場所なのかな」と思いました。協会の理念や講師の心構えには、しあわせ・思いやり・笑顔・希望などが温かくなる言葉が数多く出てきます。褒めるという言葉の定義は一般的におだてる、なだめるという取られることがあります。協会ではもっと前向きな元気を与えることと定義しています。対人関係を良好にする基礎は「あいさつ」「はいの返事」です。さらにその基礎は相手の目をみて笑顔で行うことです。これらが堅い土台にあって、その上に褒める、認める、感謝することができるようになります。褒めることも、いろんな訓練が必要なのです。それを楽しむことが大切です。おかげさまで今では学んだことを活かして企業研修の講師をしています。「今まで相手のことを誤解していたかもしれない」「自分のことすらよく分かっていなかった」「たった数時間でこんなに仲良くなれるなんて」「こんなに深く考えさせられる研修は受けたことがなかった」企業で褒め言葉カードセミナーを受けた方々からこんな感想をいただくことがあります。講師冥利に尽きます。受講された方の笑顔は、私にとって最高の報酬です。



月野聖子さん 研修講師

初めて受講した時に衝撃を受けました。これまで数々のセミナーや講座を受講してきた私ですが、数時間でここまで受講者全員の表情が劇的に変化するセミナーは初めてだったからです。参加者みんなの笑顔が満開になり、心がほっこり温かくなり優しさ溢れる空間が存在していました。いわゆる「テクニックの褒め方」を伝えるセミナーではないことを体感したのです。まさに「人としてどう在りたいのか？」という本質的な問いをシンプルに投げかけられた気がしました。セミナー講師として、私の声と言葉、表情で人の心を勇気づけ励ませる「褒め言葉カード」を広げていけたら、きっと、もっと楽しくて充実感を味わえ、たくさんのおびっせりの笑顔と温かな心に触れられると確信したのです。褒め言葉を一緒に学ぶ素晴らしい仲間と出会い、私が日々使う言葉、在り方が変化したことで、危機的な状況を迎えていた夫婦仲も劇的に改善したのです。私が伝えたいことは、テクニックに頼る褒め方や、いわゆるお世辞やおべんちゃら、相手を自分の都合よく操作する方法ではありません。在り方です。感謝すること。相手を明るく元気づけること。参加者の皆様と、声、言葉のチカラを体感し、自分はどうありたいのかを見つめ、一緒に発見し、一緒に探求し、一緒に褒め言葉カードを通して温かな笑顔の輪を広げていきたいです。

増田和芳さん 人材育成コンサルタント

なぜ人は褒めるのか？なぜ組織の中で「褒める」必要があるのか？本質も含めて伝えられなければ、「褒める」ことをしても意味がない。私はセミナーを聴いて認識を新たにしました。「褒めることは人の成長にかかわることで、人を育てるために行うもの」。だから小手先で褒め言葉を並べて使っても全く意味がないのです。むしろ、「おまえなんか何に何がわかるんだ！」という不満が渦巻くだけ。上司と部下であれば、その関係は逆に悪化してしまいます。相手を理解し、相手の大切にしているもの、すなわち価値観を理解したうえで、「褒める」などのコミュニケーションをとっていかねば、言葉は「刃」になって人を傷つける武器になってしまう。言葉によって人の捉え方が違うから、単に自分中心で「褒める」言葉を連発しても、全然褒められているとは相手は思わないのです。相手を理解することが前提にあります。カウンセリング、コンサルティングなどでは、とても大切な考え方を藤咲さんは理由も丁寧に伝えて下さるので腹落ちしやすいのです。自分の意識を周りの仲間の力を借りながら変えていけるようになりたい方には是非受けていただきたいと強く思います！藤咲さん、そしてご一緒させていただいたみなさん、ありがとうございました！



講師紹介 企業研修講師・社労士・一般社団法人日本褒め言葉カード協会理事長

仕事もプライベートも幸せになりたい方のための～コンプリメント・コミュニケーションセミナー6か月間ライブコース講師。社労士。一般社団法人日本褒め言葉カード協会理事長。楽習メソッドを用いた「褒める・認める・感謝する」企業研修のカリキュラムを開発して、日本各地で年間300日以上を企業研修やセミナーに費やす。これまで教えた受講者は延べ15万人以上。15年間セミナー売上の累計は3億円を超える。2016年4月に日本褒め言葉カード協会を設立し、コンプリメントの概念を導入した褒め言葉カードセミナーを日本各地で開催している。
◇取得資格:社労士、NLPマスターコースなど。◇ミッション:「子どもたちの未来に夢と希望を与える」

一般社団法人日本褒め言葉カード協会 理事長 藤咲徳朗

〒111-0033 東京都台東区花川戸1-2-8-901 MAIL : jimukyoku@homekotoba.jp